

令和7年4月 マーケット・トレンド・レポート

1. トランプ関税と市場の反応

トランプ大統領は、輸入品への10%の関税を原則維持すると発表しました。英国との合意を皮切りに、中国とも追加関税の大幅引き下げで合意しましたが、為替市場では円安が進み、株価は急上昇しました。特に米中間の関税交渉は市場に大きな影響を与え、トランプ大統領の発言によって為替の乱高下が続いています。

2. ロシア・ウクライナ停戦協議と国際情勢

ロシアとウクライナの停戦協議が行われるかどうか注目が集まっています。トランプ大統領はロシアに対し、停戦違反があれば「大規模な」追加制裁を科すと警告しました。一方、インドとパキスタンの紛争では、米国の仲介により全面的な即時停戦に合意しました。

3. ローマ教皇の死去と新教皇の選出

4月21日、第226代ローマ教皇フランシスコが死去しました。新教皇の選出に向けて「コンクラベ」が行われ、5月8日に米国出身の教皇「レオ14世」が選出されました。彼は「世界のすべての人々の平和」を掲げ、中道的ながら進歩的な姿勢を示しています。

4. コメ価格の高騰と市場動向

コメの価格は17週連続で過去最高値を更新し、5月12日に18週ぶりの値下げが報道されました。値下げ額は19円で話題になっています。備蓄米の流通も始まっていますが、量販店によっては棚に並んでいないところもあり、夏には再び品薄になる可能性が指摘されています。

5. 青果業界の動向

東京促成青果が東京青果に対し、取締役選任の株主提案を行い、業界内で話題になっています。東京青果はこれに反対の意向を示しており、双方のホームページでも掲載されています。

6. H2O リテーリングの新業態展開

H2O リテーリングは、大阪市内に低価格店を開店し、兵庫県宝塚市には高級スーパーを開店しました。消費の二極化に対応する戦略を進めており、阪急オアシスは高級路線、イズミヤと関西スーパーは標準的な価格帯を展開しています。

7. ロピアの関西進出

ロピアは関西で積極的に開業を進めており、京都宇治市に2店舗目を開店予定。5月26日には大阪府茨木市に家電量販店のヤマダデンキ、ホームセンターのビバ・ホームと連携したショッピングスクエアを開店します。業種を超えた連携が今後活発化すると予測されています。

8. 冷凍野菜の輸入増加

日本冷凍食品協会の調査によると、冷凍野菜の輸入量と金額が過去最高を記録。輸入量は前年比4.3%増、金額は8.9%増となり、ブロッコリー、ポテト、ほうれん草などが主な品目として増加しています。生鮮野菜の価格高騰が影響している可能性があります。